

ぶらり 図書館紹介

最終回

東大島図書館・古石場図書館

東大島図書館



東大島図書館は平成4年1月に区内で9番目の図書館として開館しました。旧中川のの流れと緑を身近に感じ、散歩やスポーツを楽しめる大島小松川公園にも近く、こどもから大人まで幅広い方々に親しまれています。

東大島図書館では、心も体も健康的に過ごす生活のヒントとなる書籍を多く揃えています。館内ではグリーンを取り入れたインテリアや美化に取り組み、リラックスして過ごせる図書館を目指しています。



居心地のいいこどもしつ「ふれあいコーナー」



館内には目に優しいグリーン

所在地:江東区大島9-4-2-101(東大島ファミリーハウス1階) TEL:03-3681-4646 FAX:03-3681-4810
最寄り駅:都営新宿線 東大島駅(大島口) 最寄りバス停:都営バス 東大島駅・東大島駅入口(各徒歩約2分)

古石場図書館



古石場図書館は、平成9年9月に区内11番目の図書館として古石場文化センターの4階に開館しました。華やかな門前仲町の商店街から少し離れた静かな住宅街の中にあります。

映画監督小津安二郎生誕の地であることから、文化センター1階には小津安二郎紹介展示コーナーが併設されており、図書館では映画関連の資料を幅広く収集し、映画資料展示を行っています。



おはなしコーナー



映画資料展示コーナー

所在地:江東区古石場2-13-2(古石場文化センター4階) TEL:03-5245-3101 FAX:03-5245-3104
最寄り駅:東京メトロ東西線 門前仲町駅(2番出口)(徒歩約11分) 最寄りバス停:都営バス 富岡一丁目・都立三商前(各徒歩約7分)

開館日・休館日のお知らせ

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31		

- 全館休館日 古石場・砂町は休館となります。
- 枝川図書サービスコーナーは、○が休みとなります。

特別整理期間(10~12月)

館名	期間
亀戸	10/5(月)~10/7(水)
白河こども	10/21(水)~10/22(木)
深川	11/24(火)~11/27(金)
東大島	12/1(火)~12/3(木)

新型コロナウイルス感染症の状況により、開館日・休館日や特別整理期間に変更の可能性があります。最新の開館状況は、江東区立図書館ホームページをご確認ください。

江東区立図書館HP▶



これまでに発行したこらいぶ(バックナンバー)は、江東区立図書館ホームページでご覧いただけます。



江東区立図書館情報誌



発行:江東図書館

https://www.koto-lib.tokyo.jp 電話 03-3640-3151 FAX 03-3615-6668

【2020秋】Vol.16

2020読書週間(10/27~11/9)



～ラストページまで駆け抜けて～

10月27日～11月9日(文化の日をはさむ2週間)は読書週間です。74回目となる今年の標語は「ラストページまで駆け抜けて」。「こらいぶ」でも、この季節恒例となった「読書週間に読んでほしい図書館員のおすすめ本」をご紹介します。今回は一般書、YA(ヤングアダルト=中高生向き)、絵本の3つの分野から各図書館の職員がおすすめする、それぞれ1冊をピックアップしてみました。みなさんはどんなラストにたどり着くのでしょうか?



図書館員がおすすめする本

一般書

エリック

ショーン・タン/著
河出書房新社 ISBN:978-4-309-27358-7

自分のお気に入りの他人のお気に入りの人とは限らない。好意を一方的に押し付けたり価値観の違いを嘆いたりするのではなく、「きつとお国柄ね」と相手を尊重しておおらかにまると受け止めてみる。文化や習慣が違う同士でも、思いやりの心やありがとうの気持ちはきっと伝わる。手のひらサイズの中にあたたかい優しさがギュッと詰めこまれた大人の絵本。大切な人に届けたい1冊だ。



ツレハナ亭の家飲みごはん

ツレハナコ/著
樫出版社 ISBN:978-4-7779-5918-1

旅とお酒をこよなく愛する著者がおくるレシピ本です。家にある食材ひとつでパパッと簡単に作れるレシピを50品紹介しています。そのまま作るもよしですが、「ツレハナ」を参考にちょっとした工夫を自己流に加えれば、とってもおいしく、そしておしゃれな料理やお酒のつまみに仕上がります。家に帰って「何か作らなくては…」などと気負わずに、パラパラとページをめくって、さっと作って、素敵な時間を過ごしてください。



ひとさじのはちみつ 自然がくれた家庭医薬品の知恵

前田京子/著
マガジンハウス ISBN:978-4-8387-2776-6

天然はちみつの効能や食べ方、素敵な活用法を紹介。著者の前田京子さんは、作中のレシピで作る夏の「はちみつ水」は熱中症予防や高熱時の水分栄養補給飲料として最適!とおすすめしています。弱った身体を優しく修復してくれそうです。この本をきっかけにご自身の味覚や体質にあうはちみつが見つかるかもしれません。好きなものはもっと知りたい伝えたい!という思いが感じられる一冊です。



洲崎球場のポール際 プロ野球の「聖地」に輝いた一瞬の光

森田創/著
講談社 ISBN:978-4-06-219250-7

東陽図書館のすぐ近く、現在の新砂一丁目のあたりにかつて野球場があったことをご存知ですか? 日中戦争突入前のわずか1年7か月しか使われなかったその球場では、沢村栄治や景浦将ら多くの名選手がプレーしていました。本書は、球場規模から解体時期まであらゆる謎に包まれた伝説の球場「洲崎球場」について調べ上げ書かれた一冊です!



絵本

としょかんへ ぴょん!ぴょん!ぴょん!

アーニー・シルヴェストロ/文 タチアナ・マイ=ウィス/絵
福本友美子/訳 絵本塾出版 ISBN:978-4-86484-122-1

おはなしが大好きなうさぎは、たくさんの本が読みたいくて、夜、ブックポストから図書館の中へ。

図書館にはあんな本やこんな本、楽しい本がいっぱい!他の動物達も忍び込み、みんなで本を読んでいると図書館の人にみつかってしまい…。

読書の秋にぴったりな絵本です。



中学生

虹いろ図書館の へびおとこ

櫻井とりお/著
河出書房新社 ISBN:978-4-309-02838-5

いじめがきっかけで、学校へ行くことが出来なくなった主人公のほのか。家族に心配をかけられず、たどり着いたのは古びた図書館だった。顔に緑色のアザをもつ「へびおとこ」ことイヌガミさん、ほのかと同じく学校へ行っていない少年スタビンス。ただの避難場所が居場所になり、人との出会いとたくさんの本が、主人公を少しずつ成長させていく。子どもにも大人にも読んで欲しい一冊です。



中学生

リマ・トゥジュ・リマ・ トゥジュ・トゥジュ

こまつあやこ/著
講談社 ISBN:978-4-06-221080-5

マレーシアからの帰国子女である中学2年の沙弥は、短歌と出会い、想いを形にする楽しさを知ります。友人や司書の先生の協力も得て、短歌を詠む中で、周りの目が気になって踏み出せない気持ちや大切な家族や友人への気持ちに気づき、成長していく様子をやさしく包み込むように綴った物語です。

思わずくちずさんでしまう、不思議なタイトル。どんな意味があるのでしょうか?



絵本

パパのしごとは わるものです

板橋雅弘/作 吉田尚令/絵
岩崎書店 ISBN:978-4-265-07047-3

「おおきくなったら なになにになりたい?」「せいぎのみかた」しかし、「ぼく」がこっそりパパの仕事を探るべく、なんとパパはわるものレスラーだった……!ずるいことばかりするパパ。最後にはやられてしまうパパ……

「パパはわるものチャンピオン」のタイトルで実写映画化された名シリーズの第1弾。

読了後、少しの切ない余韻と家族に対する愛おしさが駆け抜ける、父と子で読んでほしい一冊となっています。



絵本

よあけ

ユリー・シュルヴィッツ/作・画 瀬田貞二/訳
福音館書店 ISBN:4-8340-0548-8

湖にボートで漕ぎ出す老人と孫の姿を通して、夜が明けていく様子を描いた絵本です。

明けていく空の色や鳴きかわす鳥の声など、表現されたひとつひとつの情景が目に浮かぶような静かで美しい絵本です。



中学生・高校生

ザ・ママの研究

信田さよ子/著
新曜社 ISBN:978-4-7885-1615-1

動物や草花ならともかく、人間の「ママ」について観察しようと思ったことなんか、ないですね。じっくり研究してみると、「ママ」も分類できることが分かります。どうしてこういう人なんだろう、どうしてこんなこと言うんだろう、私はどうすればいいんだろう?

難問ぞろいのママ問題、傾向と対策の始めに本書をどうぞ。

幅広い年代に評判を呼んだロングセラーの増補新版です。



区立図書館における

新型コロナウイルス感染症対策について

江東区立図書館では、新型コロナウイルス感染症対策として下記の取り組みを行っております。引き続き、利用者の皆様には感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

一般利用に関する対策

区立図書館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来館の際はマスクの着用、また資料やパソコン等の端末を利用する前には、手指の手洗い・消毒のご協力をお願いしております。また、間隔確保のための席数削減、アクリル板やビニールカーテンの設置などを行っております。ご不便をおかけいたしますが、引き続き皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



アルコール消毒液



ソーシャルディスタンス



ビニールカーテン

おはなし会での対策

おはなし会は通常、「おはなしの部屋」で行いますが、各館の状況に応じてソーシャルディスタンスの確保、また空気の換気を行うことのできるスペースで行ったり、1回あたりの時間を短くするなどの対策をしています。読み聞かせボランティアの方が楽しいお話をしてくれますので、ぜひお越しください。



▲おはなし会の様子



▲ソーシャルディスタンス(マット)

対面朗読での対策

対面朗読とは、視覚障害などにより通常の図書館利用が困難な方に対し、図書館協力者(音訳者)が直接資料を読み上げるサービスのことです。通常、「対面朗読室」という密閉された狭い空間で行いますが、感染症対策のため、広いスペースを確保できる場所、また別々の部屋に機器を接続するなど、対応可能な館から順次実施しています。



▲広いスペースで実施



▲無線スピーカー等の機器を用いて別々の部屋で実施

幼児・小学生
読書
スタンプラリー
開催中!

期間 8月1日~10月31日

図書館の本を
40冊読んで



プレゼント
もらっちゃおう!

★スタンプラリー冊子の配布 および 景品の交換は
江東区立図書館全館で行っています。ぜひご参加ください。

